

## 第39期生徒会役員紹介

10月29日(木)に生徒会本部役員選挙が行われ、第39期生徒会役員が選ばれました。新しく生徒会役員になる方たちに意気込みを聞きました。

### 会長 市川 さん

生徒一人一人の意見を取り入れ、笑顔の多い学校にできるように努力していきたいと思います。行事等にも積極的に力を入れ、地域との連携なども大事にしていきたいと思います。生徒会長としての自覚を持ち努力していきますので、どうかよろしくお願ひします。

### 副会長 岡田 さん

生徒会長や先生方のサポートをすることはもちろん、学校が楽しくなるような学校行事の企画運営を行っていきます。

### 副会長 原野 さん

学校行事に積極的に参加をし、鳩山高校がより良い高校になるように頑張っていきます。

副会長として生徒会長のサポートをすると共に積極的に意見を出し、副会長としての自覚を持ち日々の生活を見直していきたいと思っています。

### 監査委員長 灰野 さん

会計監査の仕事を生懸命行い、役に立てるように頑張ります。また、昨年度の経験を活かして生徒会活動に積極的に参加し鳩山高校をより良くしていきますので、一年間よろしくお願ひします。



## 鳩高モンスター

今回、9月27日(日)の地区発表会、そして11月14日(土)に実施された中央発表会(県大会)に出場した演劇部にお話を伺いました。

演出：『夏芙蓉』 越智 優 作/鳩山高校演劇部 澁邑

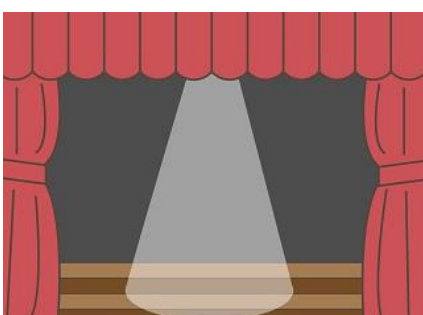
《キャスト・スタッフ》

### ★キャスト

- 千鶴役・・・佐藤さん(2年)
- 舞子役・・・石川さん(2年)
- サエ役・・・川又さん(1年)
- 由利役・・・斉尾さん(1年)
- 蓮見先生役・・・糸山さん(1年)

### ★スタッフ

- 照明・・・高橋さん(2年)
- 舞台監督・・・石川さん(2年) / 高橋さん(2年)



(このお話しは県大会前の11月6日にお伺いしたものです)

### Q 地区発表会を終えての感想 結果 Aプロダクション2位

A 新型コロナウイルスの影響で、思う様に稽古ができない状況ではありましたが、みんなで工夫を凝らしながら一生懸命この作品と向きあってきました。自分たちとしても納得できる演技ができ、がんばりを評価してもらえたのでうれしいです。

### Q 中央発表会 県大会について 結果 優良賞/照明スタッフ賞

A 憧れだった「彩の国さいたま芸術劇場」の舞台に立てることをとても嬉しく思います。同時に、地区代表校としてのプレシヤもありませんが、他校の分まで精一杯楽しんで演技をしたいと思っています。今年度は、一般の方の御来場をお願ひすることはできないのですが、応援していただけると嬉しいです！



## グレートティチャー鳩山

今回、埼玉県選手権競歩に出場し、4位に入賞した宮島先生に大会の感想を聞きました。

3月の全日本大会から約7か月ぶりのレースでした。順位的には満足しているものの、タイムは想定プラス30秒ほどで不本意な結果となりました。忙しさもあり思うように練習を積めなかったことが一番の原因だと思います。改めて、フルタイムで働きながら競技スポーツをすることの難しさを実感しています。

自分がこの競歩という種目を始めたのは中学2年生の冬でした。長距離走をしていましたが、足の疲労骨折で走れなくなり、気分転換で始めました。中学3年生の秋の駅伝が終わってから自主練習を本格的に始め、高校1年生の春から大会に出ました。

高校時代の目標は「インターハイ入賞」。しかし最高成績は北信越大会6位。インターハイに行くことすら叶いませんでした。高校2年生の終わりからは、自己ベストすら全く伸ばすことができずに苦しい日々が続きました。大会でも入賞することができず「自分は何のために競歩をしているのだろうか？」と自問する時間が続きました。何度も競技を辞めようかと思いましたが、それでもやめませんでした。そして、競歩を始めて8年後、2016年の日本選手権50km競歩で6位に入賞することができました。国際大会出場経験のある尊敬していた先輩から「お前は強かったよ。」と言われたこの日、私は人生で一番泣きました。社会人になってからは北海道や大阪、神戸の大会に出場してきました。楽しい思い出もたくさんできましたが、やはり練習時間を確保することができず、思うような結果は出ていません。

次回は年明け、1月1日に行われる元旦競歩(20km)に出場します。高校時代から今回で9回目となる、思い出の多い東京の大会です。一定の標準記録をきることができれば、神戸で開催される日本選手権20km競歩に出場できます。出場できれば、かれこれ20回目の全国大会出場になります。週100kmほど歩行距離をベースにした練習に、精神的に取り組んでいきたいと思っています。

日本選手権20km競歩の標準記録を切れるよう頑張ります！





# 自転車部新人大会

先日、コロナ禍の中で3年生の大会がなくなったことを考慮し、3年生に特別枠として新人関東大会が用意されました。その大会に出場した3年生の福島さんに話を伺いました。また、新人県大会で活躍した1年生の森永さんと及川さんにも話を伺いました。

## 新人関東大会の結果

スクラッチ 福島さん 予選1位通過 決勝15位(学年3位)

スクラッチ・最大24名で行ったスクラッチ種目

## 新人県大会の結果

ロードレース 森永さん 18位(全国選抜に出場)

及川さん 39位

ロードレース・舗装された道路を走る

3年 福島さん

Q スクラッチ種目の練習で気を付けてきたことは何ですか。

A スプリント力と位置取りが大切な競技なので、様々な展開に備えて、自分の走り方をどのようにすればよいか考えながら練習してきました。

Q 大会時に頑張ったことは何ですか。

A 予選では、自分の判断を信じ、ラスト2周からのスプリントを全力でやり、1位通過しました。決勝では普段の自分ではやらないような逃げをし、積極的なレースにすることができました。

Q 新人関東大会を終えての感想

A たくさんの経験を積み、自分の全てを出しきることができ、とても楽しい大会にすることができたから良かったと思います。

1年 森永さん

Q 大会時に気を付けたことは何ですか。

A 先頭の集団から離されないこと、下りのライン取りに気を付けました。

Q 次の大会どのような目標を付けたかと思いますが。

A 今回よりも良い成績を残すことや自分の全力を出して走りたいです。

Q 新人県大会を終えての感想

A 次の大会に向けてたくさんトレーニングをして、次の大会も自分の全力を出せるようにしたいです。

1年 及川さん

Q 大会時に気を付けたことは何ですか。

A 落車をしないことと、先頭集団から離れないことに気を付けました。

Q 今回の大会でもっと努力したいかと思いますが。

A 大切なところで足が止ってしまったので、次の大会までに足を強くしたいと思いました。

Q 新人県大会を終えての感想  
A 次の大会ではもっと上の順位を目指したいので、自分の足りないところをトレーニングでなくし、次の大会では上の大会に上れるようになりたいです。

## 自転車部顧問 服部先生

Q 関東大会のレース中、生徒はどのような様子でしたか。

A 予選は途中まで集団内で位置取りをし、終盤に前へ出て1位でゴールしました。決勝では積極的なレースを展開しました。

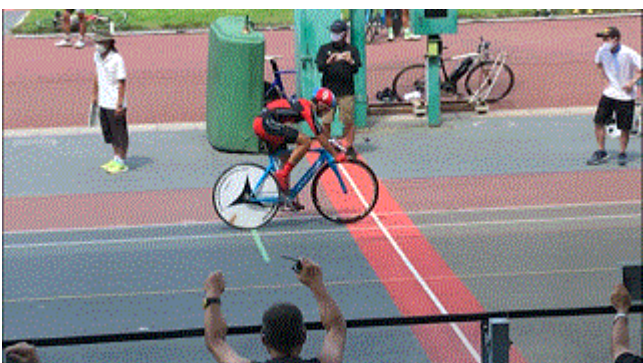
Q 県大会のレース中、生徒はどのような様子でしたか。

A 森永君は詰めに先頭集団内で周回を重ね、上位に入りました。及川君も積極的なレースを展開してゴールしました。

Q 次の大会では部員にどのような結果を収めてほしいですか。

A それぞれが自分の目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。

3月18日の全国選抜大会に出場する森永さん頑張ってください。



# 交通安全教室

11月5日(木) 5・6限目にシャドウ・スタント・プロダクションの方と西入間警察署の方をお招きして、自転車のルールについて学びました。スタントマンの方が交通事故の様子を再現して下さい、自転車の二人乗りや車の飲酒運転など皆さんの事故の実例を見せて下さいました。自分が怪我をするだけでなく、周りにも迷惑をかけるしまうことを肌で感じました。

この講習を通して、改めて自転車のルールについて学ぶことができました。また、交通安全ルールを守ることの大切さを改めて学ぶことができました。この経験を生かして、皆さんも自転車を乗るときはルールを守りましょう。

ルールを守れば、

ルールがあなたを守ってくれる



文責(伊藤・片桐・河野・工藤・小関・灰野・前田)